

ものづくり経営大学カリキュラム

No	講座	日時・会場	担当講師	講座概要
第1講	組織を活かす経営とは (経営論) 組織とリーダーシップ	12月1日(木) 13:30～17:30 5F コンベンションホール	大間 清浩	現在の経済環境下において「勝ち残れる企業」であるためには、戦略的なビジョンに基づいた柔軟で一体的な組織運営が欠かせません。しかし現実には組織は動かず、状況は好転しません。「何故そうなるのか」「どうすれば状況を打破できるのか」について、300社以上の中小企業を指導した経験を持つ現役コンサルタントが、現実を直視した改善策をわかりやすく解説します。 (終了後、懇親会予定)
第2講	リーダーシップの実際を知る ～現役経営者を招いた パネルディスカッション～	12月12日(月) 13:30～17:30 5F コンベンションホール	大間 清浩 青木 豊彦 知念 くにこ	「町工場で人工衛星をつくる。」前人未到のプロジェクトを率いた経営者が、経験を交えてリーダーシップのあり方を赤裸々に語ります。パネルディスカッションを取り入れ、受講生からの質疑も交えながら参加者全員で議論を行います。「中小ものづくり企業のリーダーとはどのようなものか」について、理屈ではなく感覚的につかんでもらえる貴重な機会を提供します。
第3講	リーダーシップの基本理解 基本スキル ～リーダーシップのありかたと 基本スキルを体系的に学ぶ～	12月16日(金) 13:30～17:30 5F コンベンションホール	大間 清浩	柔軟な戦略転換とそれに伴う組織変革が求められる現状において、最も重要な要素が経営者・経営幹部のリーダーシップです。本講座では、コンサルテーションの現場で数多くのリーダーに触れてきた経験を活かし、優れたリーダーに共通するリーダーシップの要素を体系的に整理したうえで、具体的なスキルの内容や高め方を解説します。
第4講	アカウンティングの 基本を学ぶ ～経営に生きる会計の基本と本質～	12月22日(木) 13:30～17:30 5F コンベンションホール	平野 敦士	経営者にとって財務・会計の数値で経営状態を把握できること、数値で裏付けられた意思決定ができることは極めて重要です。網羅的な知識を持つ必要は無く、本質的な事柄を押さえておくことが重要です。本講座では、MBA(財務・会計系科目)で教鞭を取る講師が、経営者として押さえるべきポイントに絞りこみ、財務・会計の知識・スキルを体系的に解説します。
第5講	組織を活かす コミュニケーション ～“伝える”“動かす”ための技術～	1月12日(木) 13:30～17:30 5F コンベンションホール	知念 くにこ	組織を活かすための社内向けのコミュニケーションについて、成果を出しているリーダーの手法を解説したうえで、具体的なスキルを実習を交えて実践的に習得します。
第6講	プレゼンテーションの 技術を学ぶ ～ストーリーマップで可視化する～	1月20日(金) 13:30～17:30 5F コンベンションホール	廣本 寿夫	プレゼンテーションの目的は、「聞き手のキーマンに、意図したアクションを実行させる」ことです。本講座では、自身の弱点分析から、成功するプレゼンテーションに必要なノウハウを体系的に習得します。特に、シナリオ作成を行うための技法、プレゼンテーションの完成度を上げるための技法、実施と評価のポイントを“イメージマップ技法”を用いて可視化しながら習得します。
第7講	組織を活かす方策を固める ～自社の課題と施策を考える～	1月27日(金) 13:30～17:30 5F コンベンションホール	大間 清浩	全カリキュラムの総まとめとして、自社の経営課題や、リーダーとしての自分自身の課題などについて考えていきます。講師の助言を得ながら、現状の問題意識や改善策を構想してプレゼンテーションし、それについて質疑応答・ディスカッションを行います。自身と良く似た立場にある受講生のプレゼンテーションを聞くことで、刺激や助言が得られる機会を提供します。 (終了後、懇親会予定)

プログラムの特徴

STEP1 基盤的能力の養成

リーダーに求められる心構えや覚悟、バイタリティなど、リーダーとしての基盤をつくる「人間力」を学びます。

- | | | |
|---|---------------------------------|---|
| 第1講
組織を活かす経営とは
(経営論)
組織とリーダーシップ | 第2講
リーダーシップの
実際を知る | 第3講
リーダーシップの
基本理解
基本スキル |
|---|---------------------------------|---|

STEP2 知識・スキルの習得

経営者に必要とされるテーマに重点を置き、身につけるべき知識・スキルを習得します。

- | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 第4講
アカウンティングの
基本知識 | 第5講
コミュニ
ケーション
スキル | 第6講
プレゼン
テーション
スキル |
|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|

STEP3 総合化

全講座の内容を踏まえ、自らの課題に向き合って解決策を探ります。

- 第7講**
総括
実務への橋渡し

講師プロフィール



大間 清浩 株式会社コスモ経営 代表
【組織を活かす経営とは 他 / 全体ディレクション】

1962年7月5日 佐賀県生まれ。長崎大学経済学部卒業後、大手宝飾メーカーにて5年の販売実務に携わる。1989年より現職。中堅・中小のメーカー・卸を中心としたコンサルティング、及び経営・営業・業務改善等の幅広い範囲でのセミナー、社員教育を精力的に行う。経営戦略指導、生産財のマーケティング指導では現場に根ざした指導・研修との評判がある。



青木 豊彦 株式会社アオキ 代表取締役社長
【リーダーシップの実際を知る ～現役経営者を招いたパネルディスカッション～】

東大阪で「メイド・イン・東大阪」の人工衛星を打ち上げようと、計画をスタートさせた中心者。2002年7月に設立された「東大阪宇宙関連開発研究会」(東大阪商工会議所)会長。12月には、研究会メンバーのうち5社と共に「東大阪宇宙開発協同組合」を設立、理事長に就任。もともとチャレンジ精神旺盛で、農業用機械の部品製造が主だった父の会社で新分野開拓に努め、ロボット部品や航空機部品への進出を果たした。「モノづくりにはプライドを持たなければならない」との思いは、同社を世界的航空機メーカーであるボーイング社の認定工場に押し上げた。



知念 くにこ S&Gビジネスディレクション株式会社パートナー
【組織を活かすコミュニケーション ～“伝える”“動かす”ための技術～】他

神戸市外国語大学外国語学部英米学科卒業後、大手パレルメーカー入社。同社にて仕入・販売を経験。その後コンサルタント会社にて役員秘書・インストラクター等を務めた後コンサルタントに。現在はS & G ビジネスディレクション(株)にてパートナー。



平野 敦士 立命館大学大学院経営管理研究科(MBA)専任教授
【アカウンティングの基本を学ぶ～経営に生きる会計の基本と本質～】

1986年立命館大学経営学部卒業後、太田昭と監査法人(現新日本監査法人)に入所。1998年独立開業、現在に至る。2003年滋賀県中小企業 再生支援協議会プロジェクトマネージャー就任。2004年京都府包括外部監査人補助者就任等公職を歴任。単著に『営業譲渡型・会社分割型 の再生手続Q&A』(中央経済社)、『はじめてする消費税の申告』(清文社)、『通勤大学財務コース・損益分岐点』(総合法令出版)等、共著に、『実務解説 会社法と企業会計と税務Q&A』(青林書院)等。



廣本 寿夫 株式会社ワイドブック代表取締役社長
【プレゼンテーションの技術を学ぶ～ストーリーマップで可視化する～】

大阪府立大学大学院工学研究科修了後、富士通(株)にてIT人材育成、経営管理者研修、グローバル人材教育講師を担当。教育専門子会社設立に伴い、新規マーケット開拓営業を担った後、富士通(株)コンサルティング事業本部でコンサルティング人材育成、ナレッジマネジメント、特許創出、新規ビジネス創出、営業業務改革コンサルティング等を担当。また、若手コンサルティング人材をテーマに、2004年～青山学院大学にて新規ビジネス企画の講座を担当し、ビジネスプランコンテスト等の実施を支援している。